

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	セカンドハウス			
○保護者評価実施期間	2025年 11月 10日		～	2025年 12月 24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29名	(回答者数)	25名
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		～	2025年 12月 19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 25日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ●多様な療育プログラムの構成 ・療育時間と自由時間のバランス。 ・一人ひとりの成長を第1の目標とした療育の構成。 ●固定プログラムの継続（講師を迎えてのコミュニケーション講座・そろばん教室）。 ・野外学習やお楽しみ会、各種イベントの充実 ・家族参加型イベントの継続 	<ul style="list-style-type: none"> ●成長を意識した取り組み ・落ち着いて過ごせる空間作り ・自主的に取り組む、できたね帳とその表彰やご褒美 ・発表の場作り、リーダー的な役割作り ・小団体での取り組み、療育プログラム、レクリエーション。 	<ul style="list-style-type: none"> ●他事業所との連携や交流 ・年に2回程度他事業所と交流会の実施 ・職員同士の交流や情報共有 ・交流イベントへの参加 ●定期的な町内の清掃 ●学校との連携 ・情報交換及び、方向性の一貫。
2	<ul style="list-style-type: none"> ●密な連携 ・職員間で会議以外にも常に情報の共有がなされていること。 ・利用者様と、連絡ノート以外にも密な報告や療育方針等について都度連携がなされていること。 ・保護様、本人を交えてのお話の場作りを設けている。 ※全員参加でのカンファレンス増加。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ご家族同士の交流の場 ・父母交流会の実施 ・親子バーベキューの実施 ・長期休暇中の自由参観の実施 ・ハロウィンイベントの実施 ●・必要性に応じた際の三者懇談 	<ul style="list-style-type: none"> ●各自スキルアップへの取り組み ・各種免許取得に向けたアプローチ。 ・研修への積極的な参加。 ・内部研修の内容をニーズに合わせさらに充実 ●関係事業者との連携
3	<ul style="list-style-type: none"> ●綿密な個別支援計画の作成 ・個別支援計画には力をいれており、達成度も高い。 ・本人及び保護者様の要望、支援者から見た課題等を組み合わせ本人をよく理解した上で細かく設定されている。 ※家族支援地域支援をより強化、充実させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●楽しんで遊べる自由時間 ・療育時間と自由時間の切り替えがスムーズに行われる様意識した支援の実施（時間の概念を体感や経験で覚えてもらう）。 ・自宅での自由時間がしっかり取れる様、宿題への取り組みに参加しやすい環境作り。 ●意欲を持って取り組めるご褒美形式 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域交流 ・地域の清掃活動をセカンドハウス単体で行っているが、地域の他の団体と共に活動していくことも検討。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ●スタッフにおいて ・強みにもなる部分ではあるが、女性スタッフのみであること。 ・現在人員補足により、必要人員以上の人員が置けない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ドライバーの減少について ・結婚や同棲等での離職。 ・運転免許を取得している児童指導員の募集がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●活発派とゆったり派でのスペース分離 ・ボール遊び等で騒がしく、ゆっくり過ごしたい児童がいる場合は、中央のロールスクリーンで仕切る等のルールが必要。
2	<ul style="list-style-type: none"> ●地域交流について ・地域との交流が放課後デイ単体である為、中々行えない。 ・地域の自治会等との関係性を確保出来ていない。 ※清掃活動について、地域と関連して行いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●人員確保の困難性について ・女性スタッフのみであることが応募の妨げになるのか？ ・経験者や免許保有者を求めていること。 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域住民との交流等 ・学童クラブとの交流やその他、地域イベントについて情報を集める努力と、その時間の確保に努める必要がある。
3			